

Business Report

株主の皆様へ 第78期 中間報告書

2019年4月1日 ▶ 2019年9月30日

T&K TOKAI®

トップメッセージ

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素は当社事業につきまして格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。新たに株主となられた皆様には、心よりお礼申し上げますとともに、末永くご支援の程お願い申し上げます。

さて、このほど第78期第2四半期決算がまとまりましたので、ここに2019年4月1日から2019年9月30日までの事業の概況につきましてご報告申し上げます。

《連結業績のご報告》

当第2四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経済環境は、わが国経済は政府や日本銀行の各種政策の効果により雇用情勢や企業業績の改善が続くなか、個人消費は持ち直し、景気も緩やかに回復しました。また、アジア地域につきましては、中国では景気は当面は緩やかな減速が続くことが見込まれますが、各種政策効果が次第に発現することが期待されております。その他アジア地域についての景気は緩やかに回復しました。

印刷インキの需要先であります印刷業界におきましては、先進国市場ではIT化の進展が紙媒体の需要を減少させ続けており、出版印刷は依然として減少傾向にあります。商業印刷は横這いで推移しております。パッケージ印刷については全体的に堅調に推移しており、環境対応に関連する需要が増加しました。

特殊UVインキに関連する液晶ディスプレイ関連市場におきましては、パネル需要は堅調に推移した一方で競争激化によ



代表取締役社長

ますだ よしかつ
増田 至克

る製品価格の下落が進みました。

このような経営環境のなかで、当社の経営理念でありますT&K (Technology and Kindness=技術と真心) の精神に則り、ユーザーニーズに耳を傾け、ユーザーの真に役立つ製品の開発・供給に注力し、よりきめ細かいサービスに努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、平版インキ及び特殊UVインキの販売が減少したことにより、238億56百万円（前年同期比3.5%減）となりました。利益面におきましては、販売費及び一般管理費が減少しましたが、中国の環境規制強化による化学品の供給量減少等の影響による原材料価格の高止まりにより、営業利益は3億41百万円（前年同期比10.2%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、持分法による投資利益2億77百万円、関係会社株式売却益67百万円、法人税等2億22百万円を計上したことにより、3億80百万円（前年同期比20.7%減）となりました。

《配当金》

当社は株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと考え、長期的・安定的な配当を維持し、業績に応じた利益還元をしていくことを基本方針としております。

上記基本方針及び業績の動向、配当に対する株主の皆様のご期待等を勘案し、連結配当性向30%以上を実施していく予定であります。第78期の中間配当につきましては、1株当たり17円とさせていただきます。期末配当につきましても、1株当たり17円とし、年間配当としては34円とすることを予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

決算ハイライト

売上高

238億56百万円
前年同期比 3.5%減

営業利益

3億41百万円
前年同期比 10.2%減

経常利益

5億41百万円
前年同期比 17.7%減

親会社株主に帰属する四半期純利益

3億80百万円
前年同期比 20.7%減

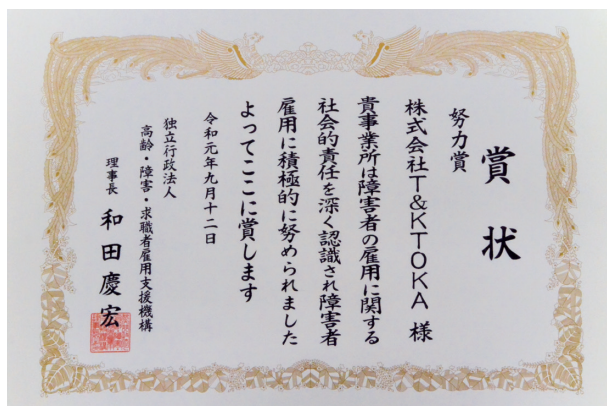
Topics 1 「障害者雇用優良事業所」として、表彰されました。

当社は、2019年9月12日に開催された「埼玉県高齢・障害者ワークフェア2019」にて、障害者雇用優良事業所として、厚生労働省所管の独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長より「努力賞」を受賞いたしました。

本賞は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が、障害者の雇用促進と職業の安定を図るため、障害者を積極的に雇用している事業所に対し、その努力と貢献を称え表彰するものです。

当社は、近年、障害者法定雇用率の充足はもちろんのこと、多様な人材活用を進めていくため、特性に合った職務の選定等を行い、障害者雇用者数の増加と定着に取り組み、今回の受賞は、その継続的な取り組みが評価されました。

今後も、障害者を含めた多様な人材が活躍できる環境整備を進め、ダイバーシティ経営の推進に努めてまいります。



Topics 2 『テナシス』が「埼玉県令和元年度先端製品開発費補助金」に採択されました。

当社の炭素繊維分散エポキシ樹脂組成物『テナシス』は、埼玉県先端産業創造プロジェクトにおける「令和元年度先端製品開発費補助金」に採択されました。

この補助金は、先端産業の創造に資する製品開発を実施する事業等に交付されるものです。

金属代替として軽量かつ高強度を有する次世代素材として注目を集めている炭素繊維を液体へ安定分散させ、製品として実用化した点が評価され採択にいたりました。

自動車、航空をはじめ幅広い分野での採用が見込まれる製品として、今後も開発に勤しんでまいります。



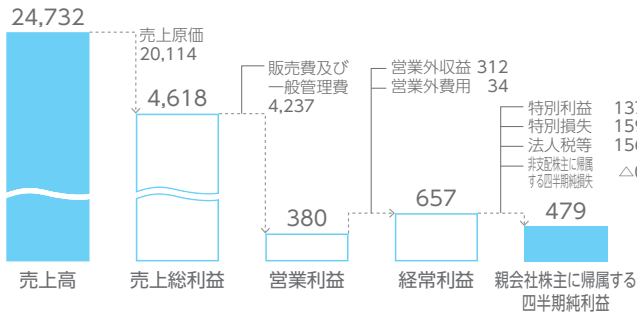
埼玉県 Powered by Saitama Prefecture

先端産業創造プロジェクト

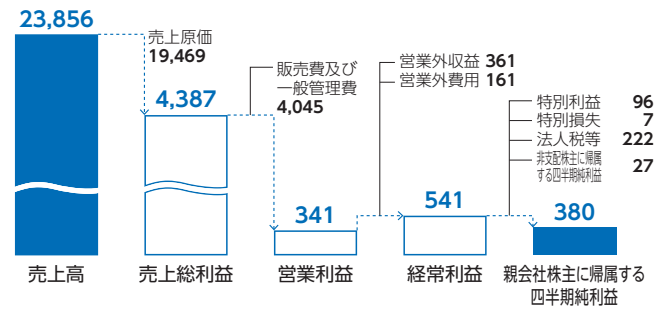
(2019年6月24日当社ホームページ掲載)

連結財務諸表

▶ 連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



第77期第2四半期連結累計期間
2018年4月1日 ▶ 2018年9月30日



第78期第2四半期連結累計期間
2019年4月1日 ▶ 2019年9月30日

▶ 連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)

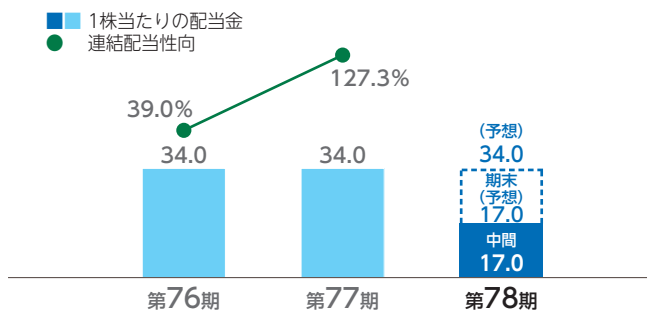
資産合計	65,888	負債純資産合計	65,888
流動資産	31,483	流動負債	17,399
固定資産	34,405	固定負債	4,196
		純資産	44,293

資産合計	65,303	負債純資産合計	65,303
流動資産	31,135	流動負債	17,407
固定資産	34,168	固定負債	4,025
		純資産	43,870

第77期末
2019年3月31日現在

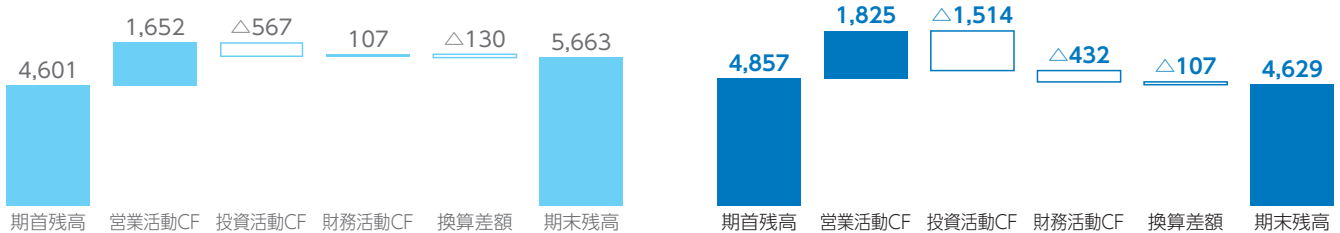
第78期第2四半期末
2019年9月30日現在

▶ 1株当たりの配当金・連結配当性向 (単位：円)



▶ 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

※ CF=キャッシュ・フロー



第77期第2四半期連結累計期間
2018年4月1日 ▶ 2018年9月30日

第78期第2四半期連結累計期間
2019年4月1日 ▶ 2019年9月30日

▶ 当第2四半期 財政状態の説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産については、前連結会計年度末に比べて5億85百万円減少し、653億3百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて、商品及び製品が2億9百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が3億23百万円、電子記録債権が3億14百万円、投資有価証券が3億31百万円減少したことが主な要因であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて1億62百万円減少し、214億33百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて、支払手形及び買掛金が6億88百万円、流動負債(その他)が8億61百万円減少したものの、電子記録債務が10億89百万円、短期借入金が4億24百万円増加したことが主な要因であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて4億22百万円減少し、438億70百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて為替換算調整勘定が5億37百万円減少したことが主な要因であります。

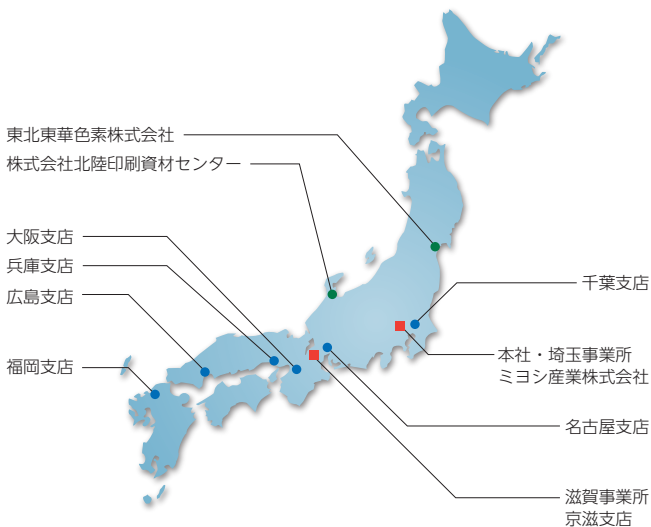
会社の概要

商号	株式会社T&K TOKA T&K TOKA CO., LTD. (英文名)
創業	1947年(昭和22年) 3月25日
設立	1949年(昭和24年) 12月23日
本社所在地	埼玉県入間郡三芳町大字竹間沢283番地1
代表者	代表取締役社長 増田 至克
資本金	20億80百万円
事業内容	各種印刷用インキ及び印刷用・塗料用・接着剤用合成樹脂の製造・販売、印刷関連諸資機材の販売、輸出入貿易
従業員数	764名(47名) 注;パート及び嘱託社員は()内に平均人員を外数で記載

役員一覧

代表取締役社長	増	田	至	克
常務取締役	吉	村	彰	
常務取締役	北	條	実	
取締役	栗	本	隆	一
取締役	中	間	和	彦
社外取締役	磯	貝	厚	太
社外取締役(監査等委員)	木	田	卓	寿
社外取締役(監査等委員)	大	高	健	司
社外取締役(監査等委員)	野	口	郷	司
社外取締役(監査等委員)	英	公	一	

事業拠点



海外拠点(子会社)	株式会社チマニートオカ：インドネシア共和国 東華油墨國際(香港)有限公司：中華人民共和國香港 韓國特殊インキ工業株式会社：大韓民国 トオカ(タイランド)株式会社：タイ王国 Royal Dutch Printing Ink Factories Van Son B.V.：オランダ王国 Van Son Holland Ink Corporation of America：アメリカ合衆国 浙江迪克東華精細化工有限公司：中華人民共和國 T&K TOKA U.S.A., INC.：アメリカ合衆国 Midwest Ink Co.：アメリカ合衆国
-----------	--

株式の状況

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	25,055,440株
株主数	5,709名

株主メモ

事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年決算期日の翌日から3ヵ月以内
剰余金配当基準日	3月31日及び中間配当を行うときは9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の 証券会社等に なります。	みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店 プラネットブース(株式会社みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行株式会社(※)及び株式会社みずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほ証券株式会社では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の特別口座の場合の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

公告方法 当社の公告方法は、電子公告としております。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載しております。当社の公告掲載URLは次のとおりであります。
<https://www.tk-toka.co.jp/ir/kokoku/>

ホームページのご案内

当社ホームページは、IR情報や技術情報、会社情報等充実した内容となっております。どうぞご覧ください。



<https://www.tk-toka.co.jp/>

T&K 検索